



湿度の多いムシ暑い季節を迎えました。庭木の病気、害虫との戦いが続いていると思えますが、早目早目の対策が必要です。

アメリカの果は、これから自ら立ちますが、貝つけ次第、枝ごと切り取って捨てるか、アブレットクスの千倍液を散布しましょう。放つておくと木全体がまる坊主になってしまいます。幼虫の食欲はおう盛です。個人の庭の防除も大切ですが、地域ごとの散布ができれば一番よいでしょう。



7月の園芸センターだより

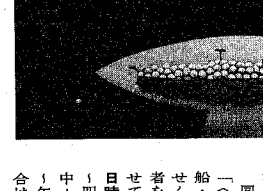
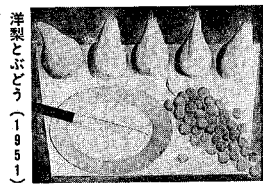
さて、園芸センターでは夏花壇に衣がえしました。中庭花壇では赤と紫のサルビアを展示しています。そのほかベチニア、ガザニア、キンセンカ、ロシアヒマワリなどがこれから夏の彩りてくれます。

また、センターの樹木の下には下草として楽しめるものがたくさん植栽してあります。これからは、キボウシ、ドクダミ、シラン、ユキノシタ、ホタルブクロ、シモツクサなどの花が楽しめます。休園日は月曜です。(園芸センター)

三陽陽展

7月6日から市美術館で開催

メゾチントの巨匠
— 豊潤の刻 —



市美術館で七月六日からメゾチントの巨匠 浜口陽三展がはじまります。

浜口陽三(一九〇九年、和歌山県生まれ)は銅版画の技法の一つであるカラーメゾチントを開発し、一九五五年にサンパウロ国際版画展でメゾチントで日本人として最初に版画大賞を受賞して以来、東京、リガ、ヴェニス、ニューヨーク、クラウエニス、ロンドンなどで数多くの受賞を重ね、今日、世界で最も活躍する版画家の一人として高い評価を得ています。

その作品は、版面に刻まれた無数の細かい線の効果により、洋装とぶどう(一九五五)

夏の日、浜口陽三の静寂と豊潤の世界を堪能してみませんか。

会期と開館時間 七月六日(八月五日午前九時)午後六時(月曜休館)

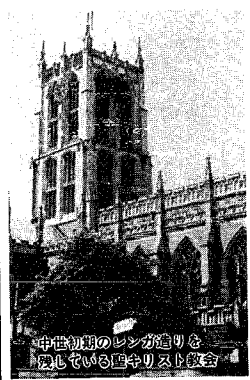
観覧料 一般五百円、大学生・高校生三百円、中学生二百円、※前売券は団体学芸員が講演会場無料

休二十人以上は団体引き、問い合わせ ☎223-116

「パリの屋根」、「青いガラス」、「17のさくらんぼ」、「紫」、「西瓜」を含む百二十点となっております。

「パリの屋根」、「青いガラス」、「17のさくらんぼ」、「紫」、「西瓜」を含む百二十点となっております。

作品鑑賞会 毎週日曜日午後二時から学芸員による作品解説を行います。



中世初期のレンガ造りを残している聖クリスト教会

小さなまち

エドワード一世はウェールズを征服した後、スコットランドにも権力を及ぼそうとした。そのスコットランドから

侵入を防ぐことを目的に、レンガの壁をまわりの三カ所を囲む権利を請願し、必要なのはハンバ川に面した南

は法律上の記録としてしか

マナーメーカー

体力向上にトレーニングセンターへ

市長杯争奪ソフトボール大会

キングストン・アポロ

ジョン・マーカー著「ザ・ブック オブ ハル」より連載 第2回

一五〇年に設立された修道場や漁業権、権の採取権などは、その後三十年の間に多くの財産を獲得し、オランダ北部に大きな関心を寄せていたエドワード一世(イングリッシュ王)がハルの地を得、三〇七年、ハルの地を得、港を強化、貿易を促進した。

次に、スコットランドに

対する拠点としてイングリッシュ北部に大きな関心を寄せていたエドワード一世(イングリッシュ王)がハルの地を得、三〇七年、ハルの地を得、港を強化、貿易を促進した。



資料によれば、数多くの塔が残っていない。日常生活などが二十五、三十も建ち並び、まちは込み合っている様子があった。そして、その塔の形にも困惑する。

当時は円柱形の塔が最も攻撃しにくいとされ一般的であったが、ハルのそれは四角形のスタイルをしていた。

この壁に囲まれたまちはほとんど見晴らしのよい所であり、とても立派に違いない。壁や建物はアロクランガを使用したのまちは、小さなオランダのまちなよう

オランダやベルギーなどの国々に羊毛を輸出するため港を造ったことがハルの発展の基礎となった。

英国は、洋服製造が盛んになってくると輸出重要になってきて、ヨークから生産された洋服はハルからヨーロッパへ輸出された。反対にワインはハルを通過して輸入され、ハルはハルといろいろな物を輸出し、羊毛と洋服を別として、木材、鉄、鉛、穀物、麦、はちみつ、ナイフなどがある。しかし原料加工品の輸入は激化に富む。

天体観望会

日時 7月7日午後7時～9時

会場 自然科学館

対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)

内容 たなばた星と月

申し込み 当日直接会場へ

問い合わせ 会場 ☎283-3331

イングリッシュ・フォーラム

「日本とアメリカの教育 ～その長所と短所」

日時 7月14日午後7時～8時

会場 フォーラム・パパラキ(空口2)

内容 英語による講演と懇談

講師 クラウデア・サドウスキーさん

参加費 800円

問い合わせ 会場 ☎244-3459

第九管区海上保安本部では七月十一日、二十日の同日管内の巡視船艇を乗組員、日中の訓練成果を新函館空港沖で発表します。

同本部ではこの総合訓練を「ヘリコプター搭載型巡視船」をこから見学していただきます。船上からの見学を募集します。お問い合わせは、

日時 七月二十一日午後一時～四時三十分(荒天の場合は中止。七月二十二日正午午後三時四十分(荒天の場合は翌日に順延)

乗下船場所 中央環状環端訓練内各所 巡視船艇九隻による船隊運動、航空機四機による編隊飛行、人命救助、ほか

募集人員 二十一日：三百人、二十二日：六百人でそれぞれ応募多数の場合抽選

申し込み 七月七日(必着)までに、往復はがきに乗船希望者五人まで、希望日、希望者の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、第九管区海上保安本部総務課(〒955-0041 5-11-1 ☎244-4151 内線312番)へ

巡視船艇の見学へどうぞ



ヘリコプター搭載型巡視船「えちこ」

こめパークにいがた'90

日時 きょう7月1日午前10時～午後4時

会場 万代シティパーク

内容 コシヒカリおにぎりプレゼント(先着300人)、米菓つかみどり、クイズとゲーム、もちつき体験、ほか

図書館読書会

◎沼垂図書館 ☎241-4116

①夜の読書会

日時 7月20日午後6時～8時

テーマ 「チェーザレ・ボルジアあるいは優雅なる冷酷」 塩野七生著(新潮文庫)

②10時の読書会

日時 7月20日午前10時～正午

テーマ 「愛の手紙」 森田子著(角川文庫)

◎坂本輪図書館 ☎260-3242

日時 7月11日午前10時～正午

テーマ 「ハラスのいた日々」 中野孝次著(文春文庫)

子ども会連絡協議会総会

講演「私の子育て」

日時 7月7日午後2時～4時

会場 大畑少年センター

講師 市青年連絡協議会会長 藤原正行さん

問い合わせ 市社会教育課 ☎内線3255番

母子・父子家庭のみなさん

守門SLランドへ行きませんか

日時 7月22日午前7時半新湯駅団体待合室集合

行き先 北魚守門村SLランド

対象 母子・父子家庭の子どもと親(10組(応募多数の場合抽選))

参加費 1人1,000円

申し込み 7月9日(消印有効)までにはがきに住所、親子の氏名、学年、電話番号を記入し、市母子福祉連合会(〒951 東中通 1-86、☎229-2421)へ